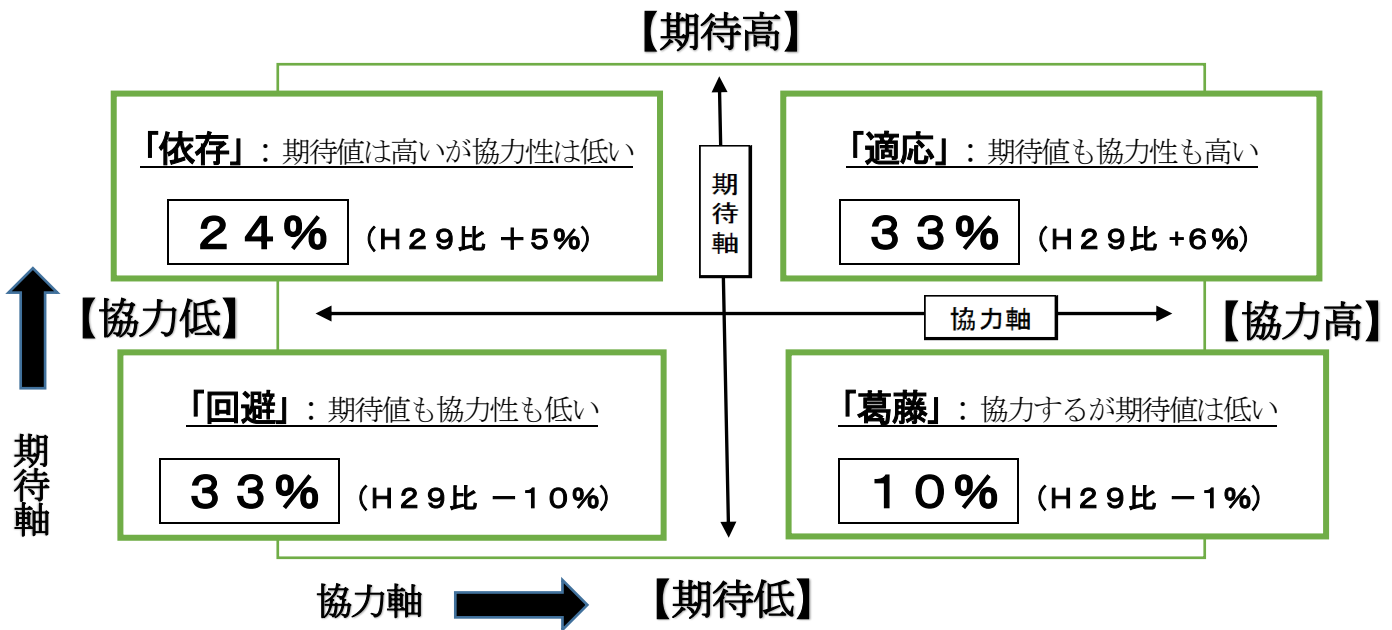




「よかった！」があふれる学校をめざして 保護者アンケート（P-TRUST調査）結果

2学期末に実施した保護者アンケート調査にご協力を賜り誠にありがとうございました。皆様に出いただきました回答用紙は学校で集計し、その結果を愛媛大学に送りご指導（評価）をいただいております。その結果の一部をお知らせいたします。

下の図は本校の保護者の皆様の意識分布の図です。上にいくほど期待感が高く、右にいくほど協力的態度が高いということを示しており、「適応、葛藤、回避、依存」の4ブロックに分け、それぞれの割合を示しています。その4つのブロックのうち「適応（学校に期待し、協力もしたい）」が一昨年度と比べて6ポイント高くなり（27⇒33）、期待値（適応と依存の合計）は11ポイントも上がっています（46⇒57）。逆に「回避」は10ポイントも低くなっており（43⇒33）。それらの数値から本校について「期待値が着実に高まっており、それは学校と保護者相互の信頼度の深まりを示している。学校は安定しており、一層の成長発展が期待される。」という評価をいただきました。



学校の改善に向けた重要な三項目の数値については下のようになります。いずれもこの三年間で改善をみており、対全国比も大きく上回ります。 ※（ ）内は「あてはまる」という回答の割合と一昨年度比

○ 落ち着いたよい学校だと思う	(93%, +5%)	111% (対全国比)
○ 先生は指導力が高いと思う	(83%, +7%)	104% (")
○ 学校は着実に改善が進んでいる	(88%, +4%)	122% (")

上記の他にも「子どもの学力向上について学校に期待している（86%, +10%）」「学校に愛着を感じる（91%, +8%）」など肯定的な変化（結果）が多く見えます。今回の調査結果を受け、取組の見直しを行いながら保護者や地域の皆様とともに喜び（よかった!）を共有し、より信頼感あふれる学校、そして地域とともにある学校をめざすよう今後も努めてまいります。

なお、詳しい結果内容については学校のホームページにも掲載する予定です。その際にはあわせてご覧くださいますようお願いいたします。
(校長 小松茂文)